



平成 23 年 1 月 28 日

各 位

会 社 名 アシードホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺地 實
(コード番号： 9 9 5 9 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員経財グループ担当 橋本 義徳
(TEL. 0 8 4 - 9 4 1 - 3 3 1 1)

株式交換による子会社化の基本合意に関するお知らせ

アシードホールディングス株式会社（以下、「当社」という。）と宝積飲料株式会社（以下、「宝積飲料」という。）は、本日開催のそれぞれの取締役会において、当社を完全親会社、宝積飲料を完全子会社とする株式交換に関する基本合意書の締結を決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

飲料製造事業を取巻く事業環境は、長期的な消費低迷や国内飲料市場の成熟化に加え、大手飲料メーカーが内製化を進めたことにより、生き残りをかけた企業間競争は一層厳しさを増しています。このような経営環境のなか、当社の飲料製造事業は、国内 3 ヶ所の工場（栃木、広島、福岡）において、清涼飲料と清酒・焼酎・低アルコール飲料（チューハイ・リキュール）の企画・製造・販売に取り組んでまいりました。近年、小売業各社が高品質で価格訴求力を持つプライベートブランド商品の販売を強化していることから、企画提案型製造受託のビジネスモデルを強化し、事業の高付加価値化を図っています。

一方、基本契約締結先の宝積飲料は、灘、伏見と並ぶ日本三大銘醸地のひとつ東広島市西条町において昭和 10 年の創業以来、澄んだ空気と豊かな自然の中で保たれた良質な天然水を使用し、「おいしく、安心して飲める清涼飲料水を提供する」を理念に飲料製造事業を行ってまいりました。現在の事業は、東広島市内の工場において、ペットボトル、缶、ビン等の多様な容器に対応できる生産設備を備え、独自の自社ブランド製品の製造事業と多様なブランドオーナーからの OEM 製造事業で構成され、企画開発から製造・販売までをワンストップで対応できることが強みとなっています。近年ではウェルネス関連商品の需要が高まっていることを受け、「ためして寒天」や「ウコンにおまかせ」等のサプリメント飲料や機能性飲料等の企画開発を強化するとともに、ウイスキーハイボールやノンアルコール飲料市場の拡大を背景に「ハイボールテイスト（ノンアルコールのウイスキーハイボール風炭酸飲料）」等の独自性の高い商品の企画開発など、事業の高付加価値化に取り組んでいます。

飲料製造事業はこの先も厳しい事業環境が継続し、企業淘汰が進むものと予測しております。このような状況下、ウェルネスを基本としたサプリメント飲料や機能性飲料については、急速に進む高齢化や年々高まる消費者の健康志向を受け、今後も長期的な需要と成長が見込まれるマーケットだと考えています。そこで、宝積飲料については当社グループの経営資源と事業ノウハウを投入し、従来のビジネスモデルを再構築するとともに、サプリメント飲料や機能性飲料の企画開発を強化し、企業価値の向上を目指してまいります。なお、両社の主力飲料工場については、生産・物流拠点として新たに補完体制が確立できることから、今後はより広範囲なお客様のニーズに対応した企画提案営業と生産が可能となります。

このような認識の下、両社は株式交換により、宝積飲料を当社のグループ企業とすることが最良の選択であると判断し基本合意に至りました。今後、両社は最終的な株式交換契約の締結に向けて引き続き協議を進めてまいります。

2. 株式交換の要旨

(1) 株式交換の日程

平成 23 年 1 月 28 日	株式交換基本合意書承認取締役会
平成 23 年 1 月 28 日	株式交換基本合意書締結
平成 23 年 2 月下旬 (予定)	株式交換契約書承認取締役会
平成 23 年 2 月下旬 (予定)	株式交換契約書締結
平成 23 年 3 月上旬 (予定)	株式交換契約承認臨時株主総会 (宝積飲料)
平成 23 年 4 月 1 日 (予定)	株式交換期日

(注) 当社は、会社法第 796 条第 3 項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続きにより、本株式交換を行います。

(2) 当該組織再編の方式

当社が株式交換完全親会社、宝積飲料が株式交換完全子会社となる株式交換により行います。

(3) 株式交換比率

宝積飲料の株主に割当て交付する普通株式は、当社の保有する自己株式をもって行い、新株の発行は行いません。株式交換比率は、第三者機関の評価を踏まえ、両社協議の上決定後、直ちに公表いたします。

(4) 完全子会社となる会社の株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 株式交換の当事会社の概要 (平成 22 年 3 月 31 日現在)

(1) 商号	アシードホールディングス株式会社	宝積飲料株式会社
(2) 事業内容	グループ全体の事業戦略の策定や経営管理、経営資源の最適配分	各種ソフトドリンクの企画開発・製造・販売、自動販売機による飲料供給サービス
(3) 設立年月日	昭和 47 年 11 月 20 日	昭和 37 年 12 月 26 日
(4) 本店所在地	広島県福山市引野町二丁目 44 番 13 号	広島県東広島市西条西本町 14 番 54 号
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 寺地 實	代表取締役社長 宝積 良忠
(6) 資本金	7 億 9,847 万円	1,000 万円
(7) 発行済株式数	6,747,624 株	20,000 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 従業員数 (連結)	505 名	115 名
(10) 大株主構成及び持株比率	サンコモト有限会社 34.09% 河本 隆雄 17.50% 自己株式 5.86% 寺地 實 3.42% 取引先持株会 3.33%	宝積 良忠 75.00% 有重 博文 25.00%
(11) 主要取引先	—	株式会社ジャスティス アシードブリュー株式会社 日本果実工業株式会社
(12) 主要取引銀行	広島銀行 中国銀行 山陰合同銀行 三井住友銀行	広島銀行 もみじ銀行 広島信用金庫 広島市信用組合 商工組合中央金庫

(13) 当事会社間の 関係等

資本関係	当該会社及びそのグループ会社が、当社の株式を 56,375 株（発行済株式総数の 0.8%）所有しております。
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係	当該会社には、当社グループで販売する商品の製造を委託しております。
関連当事者への 該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

(14) 最近 3 決算期間の業績

(単位：百万円)

決算期	アシードホールディングス株式会社 (完全親会社) 連結			宝積飲料株式会社 (完全子会社)		
	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
売上高	26,103	26,423	29,005	5,363	4,453	4,163
営業利益	387	340	448	△253	△165	7
経常利益	341	312	435	△221	△89	36
当期純利益	128	8	220	△272	△109	34
純資産	3,569	3,437	3,506	528	418	453
総資産	12,677	13,130	13,375	2,751	2,470	2,439
1 株当たり 当期純利益 (円)	19.90	1.38	34.48	△13,632.74	△5,461.28	1,744.10
1 株当たり 純資産 (円)	553.70	533.13	552.10	26,405.54	20,944.26	22,688.36
1 株当たり 配当金 (円)	16.00	16.00	16.00	0	0	0

4. 株式交換後の完全親会社の状況

(1) 商号	アシードホールディングス株式会社
(2) 事業内容	グループ全体の事業戦略の策定や経営管理、経営資源の最適配分
(3) 本店所在地	広島県福山市引野町二丁目 44 番 13 号
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 寺地 實
(5) 資本金	7 億 9,847 万円
(6) 純資産 (連結)	現時点では確定していません
(7) 総資産 (連結)	現時点では確定していません
(8) 決算期	3 月 31 日

5. 今後の状況

本株式交換による業績への影響等含め、本株式交換にかかる詳細につきましては、株式交換契約書締結時にお知らせいたします。また、本株式交換の計画に大幅な変更が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上